

iPhone / iPod touch 用縦書きアプリケーション

せん りゅう せん

# 川柳箋ユーザガイド

## (操作説明書)

下線部分がバージョン 1.2.0 との違う部分です

●最新情報は web でご確認ください

川柳箋 web ページ

<http://kaigian.co.jp/products/senryu/>

川柳箋サポートページ

<http://kaigian.co.jp/products/senryu/support/>

有限会社 快技庵

# 1 せんりゅうせん 川柳箋とは

## 1.1 概要

手紙を書くのは便箋、ちょっとした一言を書き添えるには一筆箋（いっぴつせん）があります。

川柳などを書き留めるためのソフトウェアを<sup>せんりゅうせん</sup>川柳箋と名付けました。



### 1.1.1 特徴

- 大きな文字で縦書き表示
- 明朝体書体で表示できる
- 縦書きを画像で保存
- ドラッグ&ドロップでコピーや複製操作を実現
- 取消し/やり直し可能で iPhone / iPod touch で安心して推敲ができる
- 1行の最大文字数を指定可能

環境設定で右手・左手どちらの操作にも対応します。

作品はメールで送信できます。保存した画像は写真アルバムで管理します。

画面を横に回転し 10 作品ずつならべて表示します。

背景色、表示書体、作者名の表示が設定できます。

1 行の最大文字数を設定できるようにし、「五行歌」などにも川柳箋をご使用いただけます。

※ 川柳箋をインストールしても、メモやメールなどほかのアプリケーションがドラッグ & ドロップが可能になるわけではありません。明朝体フォント、ドラッグ&ドロップ操作やペーストボードは川柳箋独自の機能で、川柳箋だけをご利用いただけます。

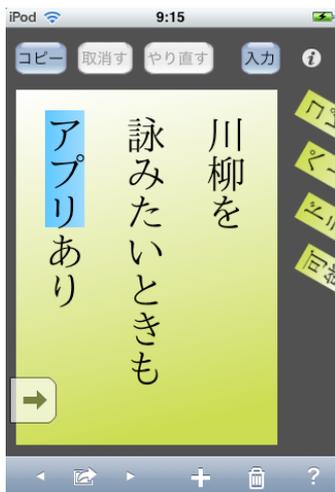
### 1.1.2 動作環境

App Store に対応した iPhone 3GS、3G と iPod touch（第 2 世代、2009 年秋モデルにも対応）

iPhone OS 2.0 以降に対応（できるだけ 2.1 以降でお使いください）

iPhone OS 3.0 3.1 でも問題なく使えます。

### 1.1.3 iPhone の CM で採用



2009 年 4 月に放送された iPhone のテレビ CM で川柳箋が採用されました。

## 1.2 画面

川柳箋には編集画面、作品別設定、横表示、環境設定の4つの画面があります。

### 1.2.1 編集画面

川柳箋を起動するとこの画面になります。

文字の入力とドラッグ&ドロップによる編集を行います。

**コピーボタン**：選択部分をコピーします。

**取り消すボタン**：文字入力、移動、複製、削除を取り消します。

**やり直すボタン**：取消した操作をやり直します。

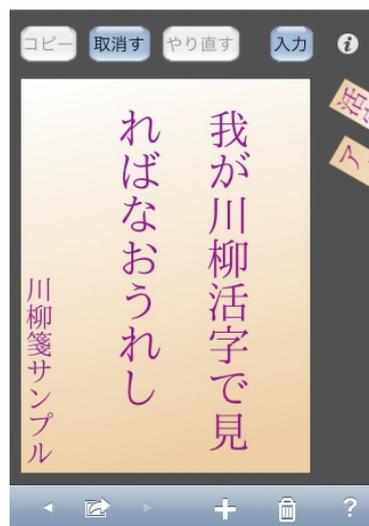
**入力ボタン**：オンスクリーンキーボードを表示し文字を入力・修正します。

① **ボタン**：作品別設定に切替えます。

**ペーストボード**：コピーした文字列が並びます。この文字列はドラッグ操作で作品本文へ挿入できます。

**横スクロールボタン**：矢印の方向へ1行の幅スクロールします。

**ツールバー**：(左から) 前を編集 メール送信 (画像保存) 次を編集 新規作品 作品削除 ヘルプ



### 1.2.2 作品別設定

編集画面の①ボタンをタップするとこの画面になります。

「完了」をタップすると編集画面に戻ります。

この画面で作品別に背景色や表示書体を変更します。

作品別設定で「背景色」「書体」「文字色」をタップするとピッカーがせり出します。

背景色を変更すると書体と文字色の背景が切り替わります。

書体を変更すると文字色のサンプル表示が指定した書体になります。



好みの背景色・書体・文字色を選んでください。

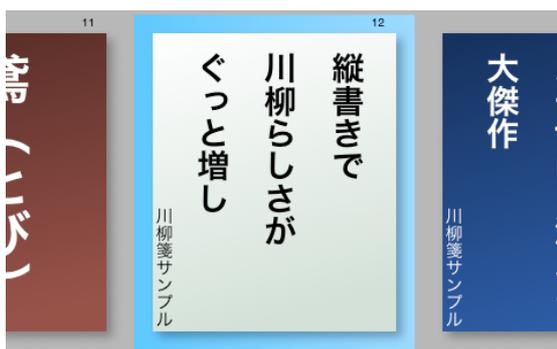
「OK」をタップすると作品別設定にもどります。



★明朝体の表示に十分なメモリーの空きが必要です。文字入力中も明朝体を指定すると「メモリ不足」を表示する場合があります。これを避けるには文字入力中は角ゴシック書体にし、完成してから明朝体に変更してください。

### 1.2.3 横表示

編集画面で側面を下に回転すると自動で切替ります。  
文字入力中（オンスクリーンキーボード表示中）、作品別設定中は回転しません。



10 作品ずつ表示します。  
横表示状態では本文の選択はできません。ダブルタップで編集する作品を指定できます。  
左端にバージョン番号と全作品数を表示します。

### 1.2.4 環境設定

ホームの「設定」で環境設定と新規作品の設定を行います。



## 1.3 構成

### 1.3.1 縦長画面 文字入力と編集

#### a 画面がひとつの作品（一句）

文字サイズは自動調整します。（指で選択するため可能な限り大きな文字を表示します）  
川柳など比較的短い文章に特化しています。  
文字入力は iPhone OS の特性上横書き一行ですが数十文字程度は実用的にご利用いただけます。（最大 15 行まで）  
背景色や書体は設定で変更可能です。

#### b 作品別設定

① ボタンタップで編集画面から設定画面に反転します  
編集中の作品の背景色、書体、1 行の文字数、作者名、作者表示、自動改行を設定し作成修正日時を表示します。  
完了ボタンタップで編集に戻ります。設定はただちに反映します。  
作者名入力中は完了ボタンはタップできません。  
★新規作品の設定はホームの設定アイコンで設定します。

#### c ツールバー

前を編集、メール送信（画像保存）、次を編集、新規作品、作品削除、ヘルプ のツールがあります。

#### d ペーストボード

コピーした文字列は 7 ついつでもドラッグ可能です。  
コピーした文字はペーストボードの先頭に入ります。既に 7 つコピーしている場合古い順に消えます。（取消しはできません）  
コピーした文字列はペーストボードに常に表示します。  
ペーストボードの内容は川柳箋を終了しても消えることはありません。

作品を切替えても影響を受けません。

タッチすると縦書きで表示し内容を確認できます。そのままペーストしたい位置ヘドラッグ&ドロップ可能です。

一番下の「削除」ヘドロップするとペーストボードから削除できます。(取消しはできません)

#### ▼注意▼

ペーストボードは川柳箋独自の機能です。

iPhone OS 3.0 のコピーペーストは文字入力欄でのみ使えます。

### e 終了

ホームボタンを押すといつでも終了します。

電話受信などでも終了します。

入力は自動保存です。

## 1.3.2 横長画面 作品の表示と選択

### a 一覧表示

10 作品ずつ表示、フリック操作で左右にスクロールできます。次/前の 10 作品を表示するにはボタンをタップします。作品の幅は文字数で自動的に決まります。

### b 強調表示

編集作品は枠を強調表示します。

ダブルタップで編集する作品を指定します。

### c アバウト表示

左端にアプリのバージョン番号と入力済み全作品数を表示します。

## 1.3.3 環境と新規作品のデフォルト設定

### a 設定アプリケーション

ホーム画面の『設定』アイコンで Safari などと同様に設定します。



### b きき手設定

利き手の設定 (ペーストボード位置) はここで設定します。

### c 新規作品設定

新規作品の 背景色、書体、作者名、作者名表示、自動改行を行います。

最初に作者名などを設定することで、作品別に設定する必要がなくなります。

(新規作品で有効です、既に入力済みの作品別設定には影響しません)

## 2 川柳箋 (アプリケーション本体)

### 2.1 編集画面

#### 2.1.1 入力

入力ボタンをタップすると文字入力できます。

入力は横書きです。(改行は入力できません)

入力中はドラッグ&ドロップできません。(iPhone OS 3.0 の場合はコピーペースト可能です)

キーボード以外をタップすると入力を確定し縦書き表示します。

キーボードから Done 入力でも確定します。

入力欄よりも長い文章も入力可能です。最大 15 行まで入力表示できます。(改行なしで 120 字まで) (一行の最大文字数は設定により 8・10・12 文字を選べます)

入力欄の文字を長押しすると「拡大鏡」表示になります。挿入点位置を決める事ができます。長い文章の場合は拡大鏡を表示した状態で自動スクロールします。

入力確定後「取消し」ボタンで取消しできます。【取消しは 7 回まで可能です】

入力中は本体を回転しても横長画面には回転しません。

#### 2.1.2 表示

表示は縦書きのみです。

文字サイズは文字数と行数により変わります。

1 行の文字数は設定により最大 8・10・12 文字です。自動改行でスペースをオンに指定するとスペースで改行します。

自動改行で句読点を指定すると句読点(てん、まる、カンマ、ピリオド、疑問符、感嘆符)の後で改行します。

行最大文字数で改行する場合、簡易行頭禁則になります。

音引き(のばす記号)と『きゃきゅきょ』などの小さな仮名は行頭にならないよう改行位置を変えます。

行数が多い場合、半透明の横スクロールボタンを表示します。

横スクロールボタンをタップすると矢印の方向へ一行スクロールします。

作者名は表示のみです。選択やドラッグ&ドロップはできません。

作者名は常に一行に表示します。表示位置は自動です。(下よせ)

作者名の文字サイズは文字数により自動的に決まります。

半角文字は括弧などでも縦書き用に回転しません。縦書きらしく回転するには全角で入力してください。

#### 2.1.3 編集

##### a 挿入点 (川柳箋独自機能)

縦書き表示をタッチ中挿入ポイント(キャレット)が点滅します。

##### ▼注意▼

縦書き表示上での挿入ポイントは入力欄の挿入位置と連動しません。

##### b ニカ所タッチで文字選択 (川柳箋独自機能)

縦書き文字の選択は 2 点タッチでおこないます。

一つ目のタッチで挿入ポイントを表示します。そのまま画面をなぞり選択する文字の先頭に合わせます。

最初のタッチはそのまま2点目をタッチします。(拡大縮小と同じです)

2点タッチした状態を保ち最初のタッチ位置を移動するとなぞった文字を選択できます。具体的な操作はツールバー右端の「？」アイコンをタップすると簡易アニメーションで表示します。

背景色以外の部分、もしくはペーストボードのどれかをタップすると文字の選択を解除します。

### c コピー (川柳箋独自機能)



縦書き部分を文字選択すると川柳箋のコピーボタンが有効になります。

コピーするとペーストボードに選択部分の文字が入ります。(アニメーション表示します)

ペーストボードには7つまでコピーした文字列が残ります。7つ以上コピーすると古い順に消えます。

既にペーストボードにある文字列をコピーすると、ペーストボードの文字がジャンプして知らせます。(ペーストボードに同じ文字列は入りません)

### d ドラッグ移動 (川柳箋独自機能)

選択した文字をドラッグすると移動します。

移動操作は「取消し」ボタンで取消しできます。

ドラッグ操作をキャンセルするには背景色以外の部分でタッチをはなしてください。

### e ドラッグ複製 (川柳箋独自機能)

移動操作中に二点タッチすると複製になります。

挿入ポイントにプラスを表示中は複製になります。

複製では移動元の文字は消えません。

複製操作は「取消し」ボタンで取消しできます。

※ 違う作品に複製するには、コピーし作品を切替えてからペーストボードからドラッグします。

### f ドラッグ削除 (川柳箋独自機能)

一番下の「削除」へドラッグするとドラッグ中の文字を消します。

削除は「取消し」ボタンで取消しできます。

### g ペーストボードからドラッグ挿入 (川柳箋独自機能)

ペーストボードからドラッグ挿入しても、ペーストボードの文字は残ります。

### h 取消す (川柳箋独自機能)

7回前の状態にまでは取り消すことができます。

作品を切替えたり、本体を回転して横長表示(10作品表示)に切替えたりホームに戻ると取消しはできなくなります。

### i やり直す

取消した操作をやり直す事ができます。

取消し以外の文字の入力や移動複製を行うとやり直しできなくなります。

### ▼注意▼

縦書き部分は本体をシェイクしての取消しはできません。ボタンをタップしてください。

## 2.1.4 ツールバー



### a 前を編集

前の作品を表示し編集します。

作品を切替えると「取消し」は初期状態になります。

### b メール送信（画像保存）

編集中の作品をメール送信または画像として写真アルバムに保存します。ボタンをタップするとこのシートが出ます。



#### 作品をメール

シートの「作品をメール」ボタンをタップすると、川柳箋を終了し「メール」を起動します。メールでは本文と作者名が入力済み状態になります。（作者名を表示の場合）

#### 写真アルバムへ保存

「写真アルバムへ保存」ボタンをタップすると画像を保存します。保存した画像は写真と同じ扱いです。川柳箋を持っていない人へメールすることもできます。

なおメールに添付は「写真」アプリケーションで行います。また iTunes で Mac または Windows パソコンと同期し保存することができます。

### c 次を編集

次の作品を表示し編集します。

作品を切替えると「取消し」は初期状態になります。

### d +（新規作品）

100 件まで作品を追加できます。

追加した作品は右端（最大の作品番号）となります。

### e 削除（ゴミ箱アイコン）

編集中の作品を削除します。

「取消し」は初期状態になります。

「作品を削除」をタップする前であればキャンセル可能です。

最後の作品を削除すると、新規作品の入力状態になります。

## f ? (ヘルプ)

選択操作の簡易アニメーションと IPA フォント使用許諾を表示します。

### ▼注意▼

IPA フォントは川柳箋のアプリケーション内にあり川柳箋専用です。iPhone (iPod touch) 本体にインストールするわけではありません。

## 2.2 作品別設定画面

### 編集中の作品のみの設定を変更します

①ボタンで編集画面を反転させその作品のみ設定を変更できます。

作品別設定画面では本体を回転しても横長の表示画面には切り替わりません。(回転するには「完了」をタップし編集画面に戻ってください。)

#### 本文表示 背景色

現在の背景色設定を色名で表示します。タップすると変更できます。設定は 15 色から選びます。

(新規のデフォルト背景色は ホームから 設定>川柳箋 の新規作品設定：本文表示 背景色で変更します。)



#### 本文表示 書体

縦書きの作品表示の表示書体を設定します。背景色と同時に専用のピッカーで設定します。

#### 本文表示 文字色

文字色を指定します。12 色から選択してください。なお背景色と同系の色を選ぶと判読が難しくなります。(新規のデフォルト文字色は ホームから 設定>川柳箋 の新規作品設定：本文表示 文字色で変更します。)

#### 1 行の最大文字数

最大 8 文字・10 文字・12 文字から選択します。

文字数が多いと選択しにくくなります。このような場合は入力編集では 8 または 10 文字の設定とし、作品が完成してから 12 文字に変更してください。

#### 作者情報 作者名

表示する作者名を入力します。

作者名欄に入力した文字は左端に下よせで表示します。文字数は三十文字まででそれ以上入力した文字は画面に表示しません。

作者名を入力しても、次の「作者表示」をオフにすると表示しません。

角丸枠をタップするとオンスクリーンキーボードを表示します。入力が完了したら「Done」キーをタップしキー入力を終了してください。(キーボード以外をタップしてもキーボードは戻りません)

キー入力中は作品別設定を完了できません。Done キーをタップすると「完了」ボタンを表示します。

## 作者情報 作者表示

作者名の表示のオンオフを設定します。

## 自動改行 スペース

オンに設定すると、本文のスペースを改行文字として扱います。

オンにすると「スペース」を改行として扱います。縦書きではスペースを表示しなくなります。この表示は作品別設定を上へスクロールしなければ見えません。

## 自動改行 句読点

オンに設定すると、句読点（テンとマル）の直後で改行します。なお自動改行の句読点には『カンマ、ピリオド、疑問符、感嘆符』を含みます。

句読点の後ろにスペースを入力すると、スペースと句読点を自動改行設定オンにしている場合二行改行します。この表示は作品別設定を上へスクロールしなければ見えません。

## 作成日時 修正日時（表示のみ）

新規作成した日時と本文を入力編集した日時を表示します。この表示は作品別設定を上へスクロールしなければ見えません。

## 2.3 横長表示画面

### 2.3.1 画面きりかえ

本体を 90 度回転して切り替えます。

本体側面を下に向けると横長の表示画面に切り替わります。ホームボタン側を下に向けると編集画面にもどります。回転すると文字の選択状態が消え、編集に戻しても取消し・やり直しはできなくなります。

一度に 10 作品を表示します。回転直後は編集していた作品を中央に前 4 作品、後 5 作品を表示します。

次／前の 10 作品を表示すると、先頭／末尾を選択状態になります。編集画面に戻った時選択している作品を画面に表示します。

### 2.3.2 アバウト表示

作品数とバージョン番号を表示します。

### 2.3.3 前を表示

前の 10 作品を表示します。ひとつずつ表示し最後にスクロールします。

作品数が少ない場合はこのボタンは表示しません。

### 2.3.4 ダブルタップ

作品ダブルタップで編集する作品を選択します。選択した作品は背景枠が強調色になります。文字の選択は横長表示状態ではできません。

### 2.3.5 次を表示

次の 10 作品を表示します。

作品数が少ない場合はこのボタンは表示しません。

## 3 設定 (ホーム画面：設定>川柳箋)

### 3.1 川柳箋の初期設定を行います

きき手と新規作品のデフォルトを設定します。  
ホームに戻り「設定」アイコンをタップします。下へスクロールすると川柳箋の設定が見えます。



川柳箋をタップすると環境設定画面になります。



#### 環境設定：きき手

ペーストボード位置を左右どちらかに設定します。  
左に設定すると左手での操作を前提にしたタッチ位置判定と表示に切り替わります。

#### 新規作品設定：本文表示 背景色

デフォルトの背景色を設定します。

#### 新規作品設定：本文表示 書体

デフォルトの表示書体を設定します。  
明朝体はメモリをたくさん使います。編集には角ゴシックをおすすめします。

#### 新規作品設定：本文表示 文字色

デフォルトの背景色を設定します。背景色にマッチした文字色を選んでください。

#### 新規作品設定：行最大文字数

新規作品の1行当たりの最大文字数を設定します。  
12文字にすると文字が小さくなり、選択編集がむずかしくなる場合があります。  
新規作品設定では8または10文字とし、作品の入力編集が済んでから作品別設定で最大文字数を変更する事ができます。

#### 新規作品設定：作者情報 作者名

デフォルトの作者名を設定します。文字数は三十文字まででそれ以上入力した文字は画面に表示しません。

#### ▼注意▼

作者名入力でオンスクリーンキーボードには「改行」キーがあります。しかし設定アプリケーションでは改行の入力ではなく、入力の確定となります。

ただし改行をタップしてもオンスクリーンキーボードは消えません。【この現象は「設定」アプリケーションのバグと思われます】

キー入力が完了したらナビゲーションバーの「設定」ボタンをタップし前の画面に戻ってください。

#### 新規作品設定：作者情報 作者表示

デフォルトの作者名表示を設定します。



## 新規作品設定：自動改行 スペース（★画面を下にスクロールしてください）

デフォルトの自動改行を設定します。

## 新規作品設定：自動改行 句読点

デフォルトの自動改行を設定します。

# 4 補足

## 4.1 IPA フォントについて

IPA フォントにつきまして詳しくはこちらの web ページをご覧ください。  
<http://ossipedia.ipa.go.jp/ipafont/>

以上

<p><b>川柳箋 ユーザガイド</b> (操作説明書)</p>
--------------------------------------

<p>第 4 版 (v1.3.0) : 2009 年 10 月 16 日</p>
--

<p>このテキストの一部または全部を著作権者の承諾を得ずに 複写、複製する事は禁じられています。</p>
--

<p>Copyright ©2008-2009 KaigiAn, Inc. All rights reserved. 有限会社快技庵      kaigian.co.jp</p>
---